

“おやじ” と教員が力を合わせて「草刈り」

梅雨明けが待ち遠しいこの時期の風物詩となった「宮中草刈り」が、6月27日(土)に行われました。

今年はコロナウイルス感染拡大による休校もあり、校庭の雑草は、野趣溢れる、を乗り越しかなり迷惑な状態に。

でもご心配なく。この日、宮中の保護者による「おやじの会」のメンバー12名、さらに教員も加わり総勢25名が大集合。草刈りのプロ(?)の「おやじ」たちから、草刈り機の使い方を指導いただき、教員もチェーンソーを草刈りハサミに持ち替えて奮闘しました(写真右)。

2時間ほどで校庭はスッキリ。気温30度近く、マスク着用の中での作業でしたが、最後は爽快感すら感じました。梅雨明けまであともう少し、これで安心して本格的な夏を迎えられそうです。



草刈りについて・説明する宮中「おやじの会」小寺会長(写真中央)